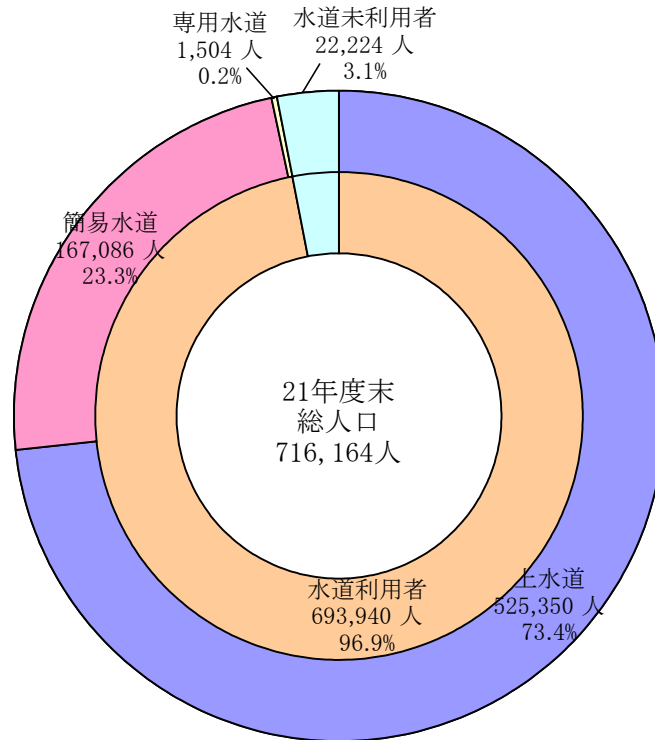


4 施設別普及状況

平成21年度末における県人口のうちで、上水道利用者は525,350人で73.4%、簡易水道利用者は167,086人で23.3%、専用水道利用者は1,504人で0.2%をそれぞれ占めています。山間部が広いという地形の制約上、経営規模の小さい簡易水道の比率が全国平均（約4.0%）より概ね5倍も高いことが本県の特徴です。



年度	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	18	19	20	21	
水道利用者	上水道	24.6	37.2	44.2	52.3	60.3	63.8	65.7	68.0	69.6	71.4	71.4	72.6	73.0	73.4
	簡易水道	13.2	15.4	19.6	22.8	22.6	24.7	24.1	24.6	24.4	24.2	24.8	23.7	23.6	23.3
	専用水道	1.0	0.7	1.0	0.7	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
	計	38.8	53.3	64.8	75.8	83.0	88.6	90.0	92.8	94.1	95.9	96.5	96.6	96.8	96.9
水道未利用者	61.2	46.7	35.2	24.2	17.0	11.4	10.0	7.2	5.9	4.1	3.5	3.4	3.2	3.1	